

第6回 八王子市子ども・子育て支援審議会 配付資料

(平成26年5月27日)

○「量の見込み」算出方法について ----- 1

別添

○就学前児童の保護者を対象としたアンケート調査結果

○ひとり親家庭アンケート調査結果

○こども育成計画後期計画 平成25年度進行状況

○「未来への選択」(経済財政諮問会議専門調査会 資料)

○中核市パネル展・条例説明会

【参考】新聞記事

子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出方法について

●国の手引きによる算出方法の概要

1 ニーズ量算出事業

No.	集計するデータ		事業
	年齢	家庭類型	
1	0歳	ABCE	3号認定（保育利用）
2	1～2歳	ABCE	3号認定（保育利用）
3	3～5歳	C'DE'F	1号認定（幼稚園利用）
4	3～5歳	ABCE	2号認定（幼稚園利用）
5	3～5歳	ABCE	2号認定（保育利用）
6	全	ABCE	時間外保育事業
7	5歳	ABCE	放課後児童健全育成事業（学童保育・低学年）
8	5歳	ABCE	放課後児童健全育成事業（学童保育・高学年）
9	全	全	子育て短期支援事業（ショートステイ）
10	0～2歳	全	地域子育て支援拠点事業
11	3～5歳	C'DE'F	一時預かり（幼稚園）不定期
12	3～5歳	ABCE	一時預かり（幼稚園）定期
13	全	全	一時預かり（その他・ファミリー・サポート・センター含む）
14	全	ABCE	病児病後児保育事業（ファミリー・サポート・センター含む）
15	5歳	全	子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター・低学年）
16	5歳	全	子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター・高学年）

2 計算式

$$\text{ニーズ量} = \text{ア 推計児童数} \times \text{イ 利用希望率} \quad (\times \text{ウ 利用希望平均日数})$$

（事業により、 /年、月、週、日）

ア 推計児童数 = 推計児童人口 × 集計対象の潜在家庭類型の割合

イ 利用希望率 = 各事業の利用者数（希望者数含む） ÷ 該当の設問に回答した人数

ウ 利用希望日数 = 利用日数（希望日数含む） ÷ 該当の設問で日数を回答した人数

※ア～ウは、集計対象の潜在家庭類型ごとに算出する。

家庭類型 ABCE・・・共働き家庭 = 保育園利用グループ

家庭類型 C'DE'F・・・主婦・主夫家庭 = 幼稚園利用グループ

●手引きによるニーズ量算出値と補正の有無

No.	事業名	ニーズ量	補正	単位
-----	-----	------	----	----

教育・保育

1	3号認定（保育利用）0歳	1,265	補正する	人／日
2	3号認定（保育利用）1、2歳	4,147		
3	1号認定（幼稚園利用）3～5歳	6,096		
4	2号認定（幼稚園利用）3～5歳	1,317		
5	2号認定（保育利用）3～5歳	6,264		

時間外保育事業

6	0～5歳	4,931		人／日
---	------	-------	--	-----

放課後児童健全育成事業

7	学童保育・低学年	6,676		人／日
8	学童保育・高学年	3,173	(1,976)	人／日

子育て短期支援事業（ショートステイ）

9	0～5歳	574	補正する	人／年
---	------	-----	------	-----

地域子育て支援拠点事業

10	0～2歳	*383,796	補正する	人／年
----	------	----------	------	-----

*手引きによると月当たりの値が出るが、ここでは年に換算しています。

一時預かり他

11	幼稚園・不定期 3～5歳	67,389	補正する	人／年
12	幼稚園・定期 3～5歳	283,718	補正する	人／年
13	その他（ファミリー・サポート・センター含む）0～5歳	162,247	補正する	人／年

病児病後児保育（ファミリー・サポート・センター含む）

14	0～5歳	35,193	補正する	人／年
----	------	--------	------	-----

子育て援助活動支援事業（ファミ・サポ）

15	小学校低学年	0	補正する	人／年
16	小学校高学年	*3,432	補正する	人／年

*手引きによると週当たりの値が出るが、ここでは年に換算しています。

●27年度のニーズ量を補正する事業とその補正方法

地域子育て支援拠点事業

手引き

0~2歳 全家庭類型 児童推計人口

12,331人

×

【潜在】広場を利用している+利用したい者の割合

0.57

×

【潜在】広場を利用している+利用したい平均日数

55日

=

383,796

／年

修正案

【実績】ひろばの利用量(近年の増加率を加えた推測値)

126,624

+

【潜在】広場を利用したい量
(アンケートで得た増加希望量×調整値)

140,892日

=

267,516

／年

増加率=1.027

調整値=0.58
=実際の利用量／アンケートから算出した利用量

3号認定(保育利用)0歳

手引き

0歳 共働き家庭類型(3号認定)
児童推計人口

2,077人

×

【潜在】保育事業の利用を希望する割合

0.96

—

【潜在】育児休業を取得し、0歳児では保育園に入れないと想定する量

739

=

1,265

/日

修正案

【実績】保育事業の利用量+待機児童数

881人

+

【推計】来年度の人口減と申込み率増を見込んだ申込み数の増加予想数

35

=

915

/日

ショートステイ

手引き

0~5歳 全家庭類型 児童推計人口

26,515人

×

【潜在】ショートステイを利用した+子供に留守番させた者の割合

0.002

×

【潜在】ショートステイを利用した+子供に留守番させた平均日数

8.67

=

574

/年

修正案

【実績】ショートステイの利用量

(25)917

×

【実績】年度ごと増加率

1.02

=

942

/年

一時預かり事業

①幼稚園における在園児を対象とした一時預かり【不定期】

手引き		修正案	
3～5歳 主婦家庭類型(1号認定) 児童推計人口	6,552人	3～5歳 主婦家庭類型(1号認定) 児童推計人口	6,552人
×		×	
(幼稚園希望者のうち) 【潜在】不定期保育事業利用潜在割合	0.54	【潜在】幼稚園希望割合	0.90
×		×	
(幼稚園利用者かつ不定期保育事業利用者のうち) 【現状】保育園又は幼稚園の預かり保育利用割合	0.99	【現状】幼稚園利用者のうち保育園又は幼稚園の預かり保育利用割合	0.41
×		×	
【潜在】不定期保育事業を利用したい平均日数	19日	【潜在】不定期保育事業を利用したい平均日数	19日
=		=	
67,389	／年	46,500	／年

一時預かり事業

②幼稚園における在園児を対象とした一時預かり【定期】

手引き		修正案	
3～5歳 共働き家庭類型(2号認定)で幼稚園利用 推計人口	1,317人	3～5歳 共働き家庭類型(2号認定)で幼稚園利用 推計人口	1,317人
×		×	
【潜在】100%=ひとり親と共働き家庭の幼稚園利用者は、全員利用する。	1.00	【潜在】幼稚園利用者で15時すぎまで保育を希望する者の割合(対象を精査・下記を除外) ・月80h未満の就労 ・祖父母による日常保育可	0.26
×		×	
【潜在】該当家庭類型の平均就労日数	221日	【潜在】該当家庭類型の平均就労日数	221日
=		=	
283,718	／年	73,379	／年

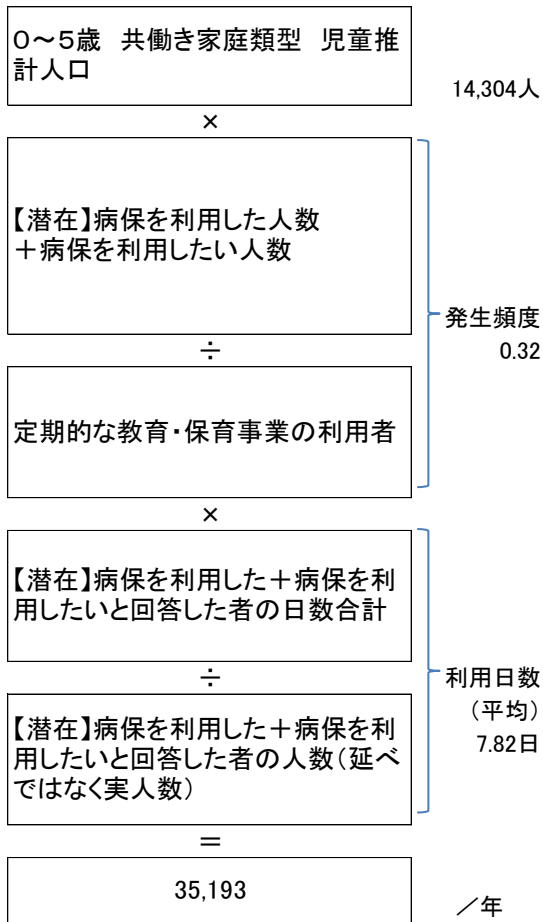
一時預かり事業

③その他(保育園における一時預かり、トワイライトステイ、ファミサポ)

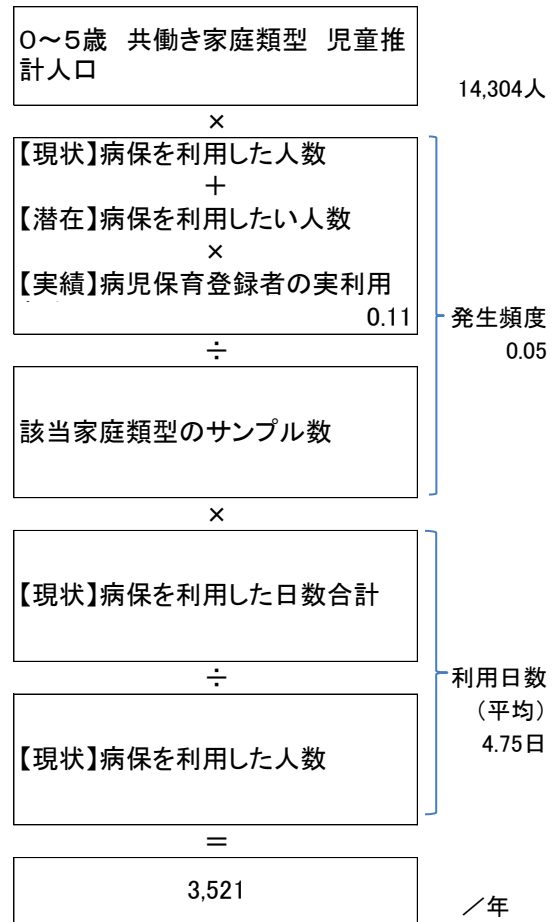
手引き		修正案	
0~5歳 全ての家庭類型 推計人口	26,515人	0~5歳 全ての家庭類型 推計人口	26,515人
×		×	
【潜在】不定期保育事業を利用したい人の割合	0.44	【潜在】不定期保育事業を利用したい人の割合(対象を精査・下記を「利用せず」とみなす。) ・無回答者 ・祖父母が日常保育可の者 ・上記②のみ利用と見込む者 ・料金を理由に現在利用していない者	0.28
×		×	
【潜在】不定期保育事業を利用したい平均日数	20日	【実績】一時預かり登録者の実利用割合	0.63
-		×	
①で出したニーズ量及びベビーシッター・その他の日数	365	【潜在】不定期保育事業を利用したい平均日数	20日
=		-	
162,247	／年	①で出したニーズ量及びベビーシッター・その他のニーズ量	5,394
=		=	
162,247	／年	44,784	／年

病児・病後児保育

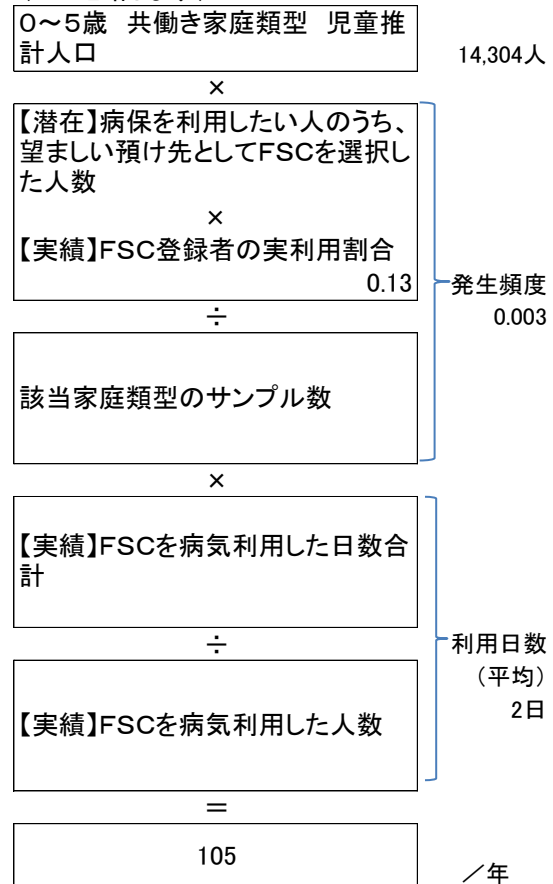
手引き
下記方法による一括した量の算出



修正案
病児・病後児保育施設分



修正案
**ファミリー・サポート・センターによる対応分
(FSCと略します)**



ファミリー・サポート・センター(以下「FSC」と略します)

低学年

手引き

6～8歳 全ての家庭類型 児童推計人口 14,410人

×

【潜在】放課後の時間を過ごさせたい場所でFSCを選択した割合 0

×

【潜在】FSCを利用したい平均日数 0日

=

0 /年

修正案

6～8歳 全ての家庭類型 児童推計人口 14,410人

×

小学生の保護者アンケート結果から【潜在】FSCを利用したい割合 0.13

×

【現状】FSCの利用割合 0.13

×

小学生の保護者アンケート結果から【潜在】FSCを利用したい平均日数 8日

=

1,849 /年

高学年

手引き

9～11歳 全ての家庭類型 推計人口 14,404人

×

【潜在】放課後の時間を過ごさせたい場所でFSCを選択した割合 0.004

×

【潜在】FSCを利用したい平均日数 52日

=

3,432 /年

修正案

9～11歳 全ての家庭類型 推計人口 14,404人

×

小学生の保護者アンケート結果から【潜在】FSCを利用したい割合 0.07

×

【現状】FSCの利用割合 0.13

×

小学生の保護者アンケート結果から【潜在】FSCを利用したい平均日数 5日

=

635 /年

●ニーズ調査結果に基づく量の見込みの28年度以降の補正方法について

	平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度			平成31年度		
	2号認定	3号認定		2号認定	3号認定		2号認定	3号認定		2号認定	3号認定		2号認定	3号認定	
	3-5歳 保育の 必要性あり	0-2歳 保育の必要性あり		3-5歳 保育の 必要性あり	0-2歳 保育の必要性あり		3-5歳 保育の 必要性あり	0-2歳 保育の必要性あり		3-5歳 保育の 必要性あり	0-2歳 保育の必要性あり		3-5歳 保育の 必要性あり	0-2歳 保育の必要性あり	
		0歳	1・2歳		0歳	1・2歳		0歳	1・2歳		0歳	1・2歳		0歳	1・2歳
①ニーズ調査結果に基づく算出	6,264	1,265	4,147	6,173	1,245	4,044	6,048	1,226	3,968	5,936	1,206	3,911	5,816	1,186	3,854
②独自推計(認可保育園ベース)	6,255	843	3,695	6,245	864	3,677	6,223	885	3,706	6,251	905	3,723	6,240	926	3,741
①を②の増加率に基づき補正 (平成28年度以降)	6,264	1,265	4,147	6,260	1,296	4,160	6,256	1,327	4,173	6,253	1,358	4,186	6,249	1,390	4,199

△0.060% 2.461% 0.311%

【補正係数】

	①による27対31増減率	②による27対31増減率	年度ごとの増減率(補正係数)
独自推計に基づく5年後の増加率(0歳)	1186/1265 = 0.938	941/843 = 1.098	9.85% ÷ 4 = 2.461%
独自推計に基づく5年後の増加率(0-5歳)	10856/11676 = 0.930	10983/10793 = 1.011	1.06% ÷ 4 = 0.264%
独自推計に基づく5年後の増加率(1-2歳)	3854/4147 = 0.929	3802/3695 = 1.012	1.24% ÷ 4 = 0.311%
独自推計に基づく5年後の増加率(3-5歳)	5816/6264 = 0.928	6240/6255 = 0.998	-0.24% ÷ 4 = -0.060%
独自推計に基づく5年後の増加率(幼稚園3-5歳)		5832/6900 = 0.845	-15.48% ÷ 4 = -3.870%

●28年度以降のニーズ量の補正方法と補正值

No.	部会	対象事業	26定員	27年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
			26利用数	28年度～					
1	A	3号認定(保育利用) 0歳	907	補正	915	901	887	872	858
			823	補正0		938	960	983	1,005
2	A	3号認定(保育利用) 1、2歳	3,312	手引き	4,147	4,044	3,968	3,911	3,854
			3,725	補正1-2		4,160	4,173	4,186	4,199
3	A	1号認定(幼稚園利用) 3~5歳	No.4を参照↓	手引き	6,096	6,007	5,886	5,777	5,660
			No.4を参照↓	補正幼		5,860	5,624	5,388	5,152
4	A	2号認定(幼稚園利用) 3~5歳	8,135	手引き	1,317	1,298	1,272	1,248	1,223
			7,026	補正幼		1,266	1,215	1,164	1,113
5	A	2号認定(保育利用) 3~5歳	6,532	手引き	6,264	6,173	6,048	5,936	5,816
			6,443	補正3-5		6,260	6,256	6,253	6,249
6	A	時間外保育事業 0~5歳	8,217	手引き	4,931	4,842	4,749	4,670	4,586
			507	補正0-5		4,944	4,957	4,970	4,983
7	B	放課後児童健全育成事業 小学校低学年	6,199	手引き	6,676	6,674	6,688	6,697	6,601
			5,297			-	-	-	-
8	B	放課後児童健全育成事業 小学校高学年	0	補正	1,976	1,976	1,979	1,977	1,976
			(25)0			-	-	-	-
9	A	子育て短期支援事業(ショートステイ) 0~5歳	2,872	補正	942	925	907	892	876
			(25)917	独自補正		958	974	990	1,006
10	本	地域子育て支援拠点事業 0~2歳	*192,400	補正	351,840	344,079	337,945	332,894	327,844
			(24)116,892	独自補正		349,968	349,248	349,344	349,524
11	A	一時預かり(幼稚園)不定期 3~5歳	No.12を参照↓	補正	46,500	45,821	44,893	44,067	43,176
			No.12を参照↓			-	-	-	-
12	A	一時預かり(幼稚園)定期 3~5歳	*1,627,000	補正	73,379	72,308	70,844	69,540	68,133
			(24)*83,640			-	-	-	-
13	A	一時預かり(その他) 0~5歳	*47,460	補正	44,784	43,781	42,871	42,103	41,316
			(25)15997			-	-	-	-
14	A	病児病後児保育 0~5歳	*4,744	補正	3,626	3,560	3,492	3,434	3,372
			(25)1520	補正0-5		3,636	3,645	3,655	3,664
15	A	ファミリー・サポート・センター 小学校低学年	*2,000	補正	1,849	1,848	1,852	1,855	1,828
			(25)1958			-	-	-	-
16	A	ファミリー・サポート・センター 小学校高学年	*1,000	補正	635	635	636	635	635
			(25)0			-	-	-	-

(*) 定員として把握できないものは、確保量の推計値を記載しています。

(*) 利用数として把握できないものは、推計値を記載しています。

(24)(25)は、それぞれ24年度、25年度の値です。

保育園の申込率(共働き家庭増加傾向)を加味した補正

	31年度/27年度増減率	年度ごと補正係数	効果
補正0...0歳児の補正	9.85%	2.46%	量の増加
補正0-5...0-5歳児の補正	1.06%	0.26%	量の増加
補正1-2...1-2歳児の補正	1.24%	0.31%	量の増加
補正3-5...3-5歳児の補正	-0.24%	-0.06%	減少する幅を縮小
補正幼...幼稚園児3-5歳児の補正	-15.48%	-3.87%	量の減少